

第8回 最上川下流・赤川

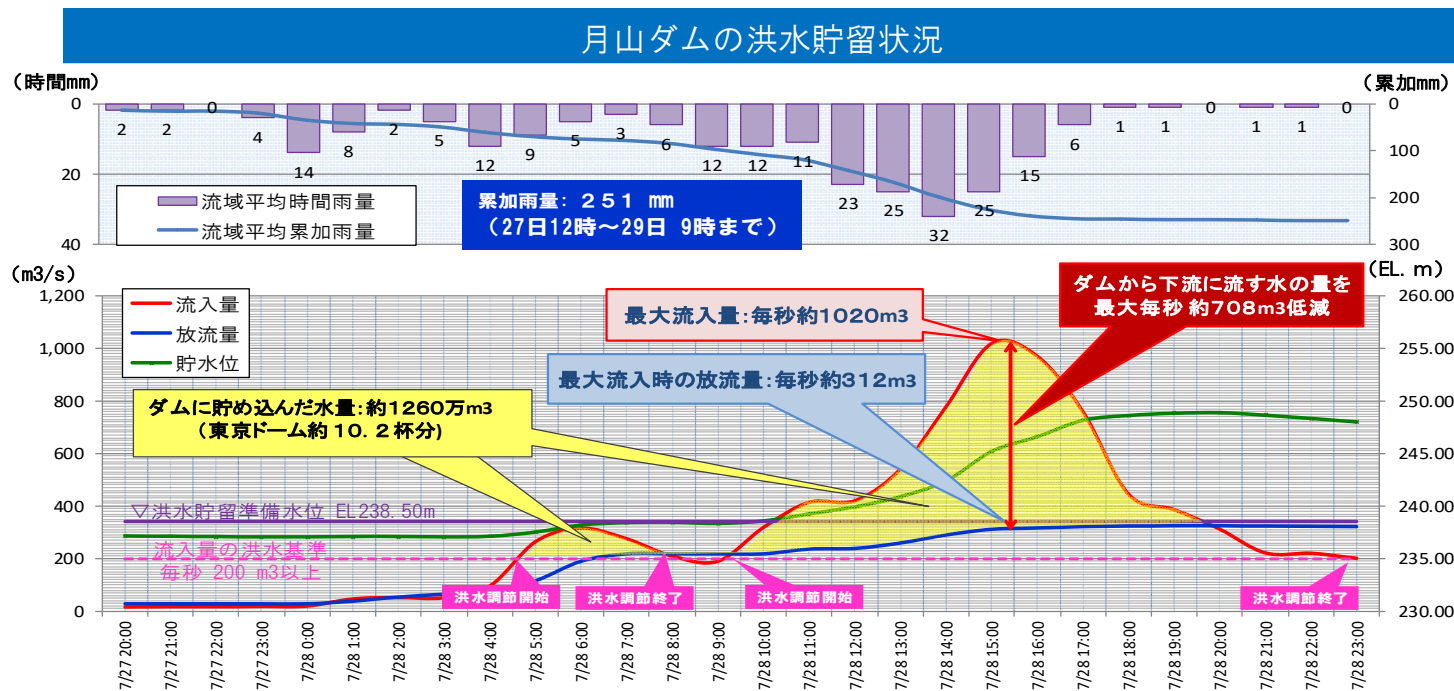
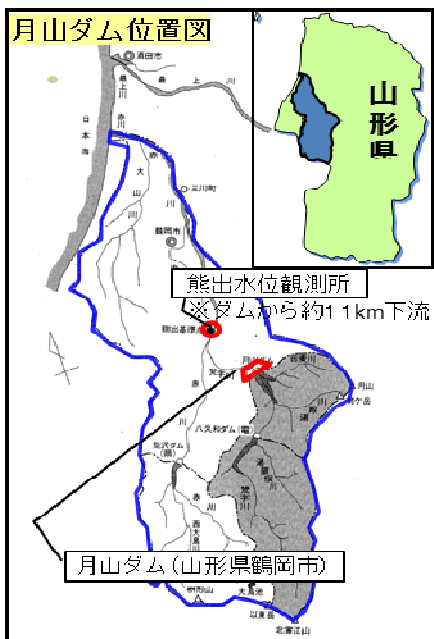
大規模氾濫時の減災対策協議会資料



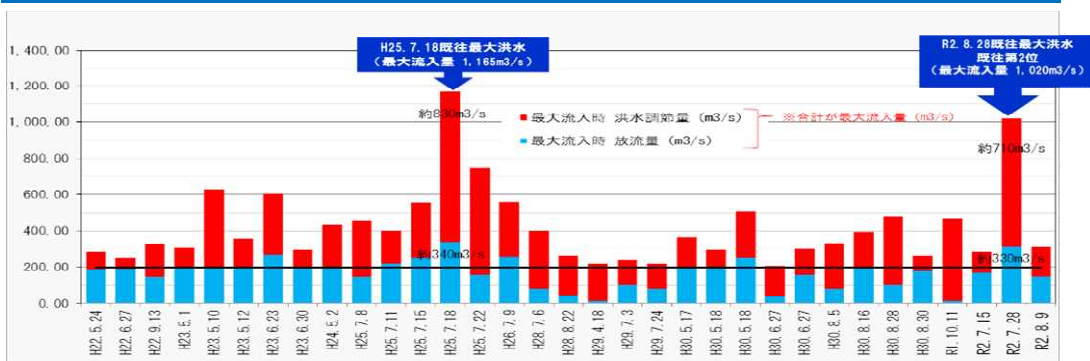
国土交通省 東北地方整備局
月山ダム管理所

令和3年8月4日(水)

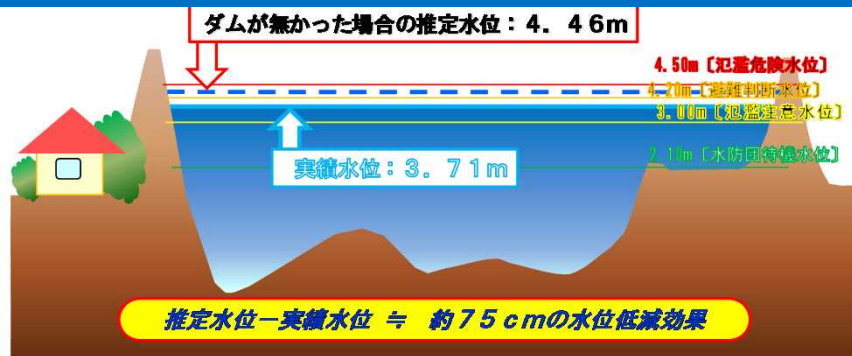
- ▶ 令和2年7月27日～29日の梅雨前線による降雨により、月山ダム上流域において、**流域平均雨量 時間最大32mm, 累加251mm**の降雨を観測。ダムへ流れ込む水の量は、最大で **毎秒約1020m³ (28日 15時20分)** で**管理開始以降2番目**となる量を記録しました。
- ▶ 今回の洪水において、月山ダムでは、**約1260万m³ (東京ドーム約10.2杯分)**の水をダムに貯留し、下流河川へ流す水量を最大で**毎秒約708m³ 軽減**しました。
- ▶ これにより、ダム下流の**熊出地点 (鶴岡市熊出)**において **約75cm**の水位を低減。ダムの調節がない場合は、**氾濫危険水位 (レベル4)** 程度の洪水になっていたと推測されます。



過去10年間の洪水調節実績



赤川の水位低減状況 (ダム下流 熊出水位観測所)



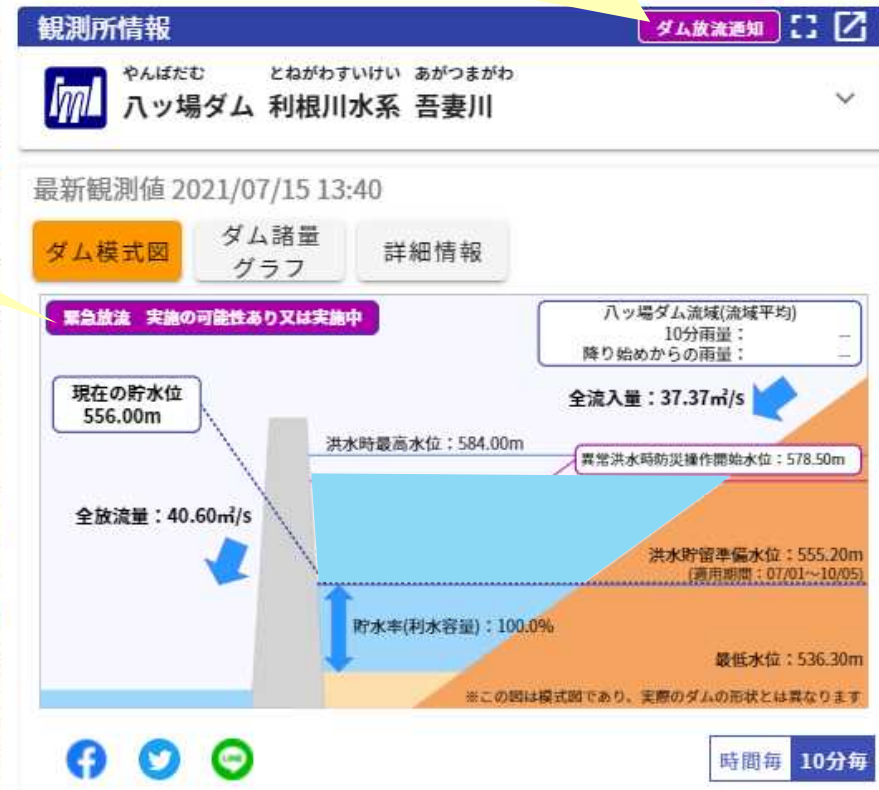
「川の防災情報」での ダムに関する表示に係る留意点

- ダムが緊急放流を実施する際は、管理所から、段階的に「緊急放流 実施の可能性あり」、「緊急放流 実施予定」、「緊急放流 実施中」の放流通知が発表されますが、「川の防災情報」においては、緊急放流の可能性が生じた以降、すべての段階で、「緊急放流 実施の可能性あり又は実施中」と表示され、紫色にダムのアイコンなどが着色されます。
- 緊急放流が実施されているかについては、ダム画面右上の、「ダム放流通知」から、実際の放流通知文を確認してください（現在、改良作業中。詳細は次項参照）。

緊急放流の可能性や予定がある場合、実施中の場合、いずれも紫色で着色・強調表示



緊急放流が実施中であるかは、ダム放流通知文を確認



- 「緊急放流 実施の可能性あり」、「緊急放流 実施予定」、「緊急放流 実施中」の放流通知の発表にあわせて、表示を切り替えます。
 - ダムがゲート操作方式か自然調節方式かに応じて、表示を分けます。
- 「緊急放流（異常洪水時防災操作）」または、「緊急放流（非常用洪水吐からの越流）」



※表示の改良などをあわせて実施予定

放流通知の発表状況に応じて、表示を3段階に切り替え。

【ゲート操作方式のダムの場合】

緊急放流(異常洪水時防災操作) 実施中

緊急放流(異常洪水時防災操作) 実施予定

緊急放流(異常洪水時防災操作) 実施の可能性あり

【自然調節方式のダムの場合】

緊急放流(非常用洪水吐からの越流) 実施中

緊急放流(非常用洪水吐からの越流) 実施予定

緊急放流(非常用洪水吐からの越流) 実施の可能性あり

※いずれの方式の場合も、洪水調節中の場合は、**洪水調節 実施中** と表示